

関西から食卓を考える会

代表 畑 理枝 殿

## 回答書

拝啓

平素より弊社をご利用いただき厚くお礼申し上げます。

過日、平成 23 年 11 月 15 日に弊社へお越しいただき、ご要望書ならびに貴重な資料をいただきました事を御礼申し上げます。

各情報の精査、ご要望書内容への社内協議に時間を要し、回答が遅れました事を深くお詫び申し上げます。

ご要望内容

1. 食品に含まれる放射能物質に関し、ゼロベクトルを目指す事。
2. 食品の放射能物質を測定し、ベクトル表示をする事。測定とベクトル表示を食品メーカーに要請する事。
3. 食品の産地表示をする事。加工品、惣菜については主たる原材料の産地表示をする事。水産物については漁場を表示する事。産地表示を食品メーカーに要請する事。
4. 放射能汚染対策（独自検査等）をしている食品メーカーの商品を優先的に取り扱う事。
5. 産地偽装を防止する対策を講じる事。

ご要望に対する回答は以下のとおりです。

1、2、3、4 について

現在、弊社は J A S 法、食品衛生法、景品表示法等に定められた基準に遵守した商品の取り扱いと食品表示を行っております。

何卒、ご理解いただきますよう願います。

5 について

弊社は常に、お取引先様と共に産地表示や商品表示について適正な表示に努めております。

更に、昨年末の百貨店等で問題になりました表示偽装を受け、弊社は取引先関係者へ取引商品に関する産地および食品表示について一斉点検を実施いたしました。引き続き、弊社で販売する商品の適正表示について全社をあげて取り組んでまいります。

今回の要望書をいただき、今後の放射能汚染対策の重要性ならびに食を取り扱う企業としての新たな責務を再認識いたしました。今回は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

敬具

平成 26 年 1 月 30 日  
株式会社関西スーパーマーケット  
広報担当 甲斐 武志